

2019年度 最終1月京大本番レベル模試地理 採点基準

1 単答記述問題

誤字，脱字，漢字間違いは0点。

2 論述問題

① 「設問別加点基準」に基づき加点する。また，その他各問題の主旨に適した解答にも適宜加点する。ただし，満点を超える得点は与えない。

② 以下の「共通減点基準」に基づき減点する。

3 共通減点基準

① 加点要素における誤字・脱字および漢字の間違いは1点減点。

② 下線の付け忘れは1点減点。

③ 指定用語不使用は1点減点。

④ 字数オーバーは1点減点。

*減点しなくていい要素，その他の注意

① 地理用語に関して，漢字の新字体／旧字体や，スロヴェニア⇔スロベニア，パキスタン⇔パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては減点はしない。

② 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は0点だが，減点はしない。

③ 加点項目は内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

④ 文章が未完のものも減点しない。

4 採点記号について

1. <□□□□> 加点ポイント
2. □□□□× 事実に誤認あり
3. □□✓□□ 誤字あり／脱字あり

5 設問別加点基準

- 1) 部分は必須キーワードであり、この表現がなければ当該加点ポイントにおける加点はしない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。
- 4) 「 A 」が「 B 」→1点 は、「 A 」と「 B 」の両方の要素があれば1点加点する。

I

問(1) 各1点×4

I：離水 II：隆起／上昇 III：低下／下降 IV：浜堤 (「提」×)

問(2) 6点

半農半漁の生活を営む内陸の親村の住民が、海岸線の後退に応じて水害に遭いにくい沿岸の浜堤上にイワシ漁のための漁具庫を設け、やがてそこも住居として子村が形成された。

【加点ポイント】

- ① 内陸側が親村で、海岸側が子村である。→2点
- ② (海岸側は) 親村の漁具庫であった／親村の漁具庫が集落として発展した
／海岸線の後退により海から遠くなった漁村の漁具庫が集落に発展した →2点
- ③ (産業として) 半農半漁／漁業が盛ん／イワシ漁が盛ん →2点

問(3) 3点

銚子駅から銚子港や犬吠埼などの景勝地への移動手段として、観光目的に利用される。

【加点ポイント】

- ① (利用目的として) 観光／旅行／行楽 →2点
- ② (判断理由として) 犬吠埼／長崎鼻／銚子港／千騎ヶ岩
などの観光スポットの地名 →1点

問(4) 4点

首都圏近郊という輸送の利便性と、冬でも温暖な海洋性気候をいかした野菜の生産。

【加点ポイント】

- ① (農業として) 野菜の生産／園芸農業／近郊農業／キャベツや大根の栽培 →2点
- ② (地理的位置として) 首都圏に近い／東京近郊である／大市場に近い →1点
- ③ (気候特徴として) 温暖／夏は涼しい／湿潤／降水に恵まれる／海洋性気候 →1点

問(5)① 1点 イ

問(5)② 各1点×3

A：さんま B：まいわし C：かつお

問(5)③ 各2点×2

・暖流の黒潮と寒流の親潮がぶつかる潮境に近いこと。

・利根川の栄養豊富な淡水が入り混じること。

・(別解) 沖合まで大陸棚が広がること。

【加点ポイント】(2つまで加点)

・潮境(潮目)に近い／暖流と寒流がぶつかる

／黒潮(日本海流)と千島海流がぶつかる →2点

・利根川が栄養を供給する／利根川上流の森林から栄養分が流れ込む →2点

・沖合まで大陸棚が広がる／浅海が広がりプランクトンが豊富である →2点

Ⅱ

問(1) 1点×2

A：エチオピア C：アメリカ合衆国／アメリカ

問(2) 3点

地中海性気候が卓越しており，夏季に乾燥が著しいから。

【加点ポイント】

①（気候として）地中海性気候である

／夏季は亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響を受ける →2点

②（①の特徴として）夏季に乾燥する／夏は降水量が少ない →1点

（※「夏季」は「春から9月」「この時期」などでも可）

問(3) 3点

二酸化炭素を吸収して酸素を放出する光合成を行う森林が広範囲に及んでいるから。

【加点ポイント】

①（アマゾン川流域は）森林が広範囲に及ぶ／森林面積が広い／樹木が多い →1点

②（①の役割として）二酸化炭素を吸収し，酸素を放出する →2点

（※「光合成を行う」のみ →1点）

問(4)① 1点 セルバ

問(4)② 2点

生物のすみかとなる生物多様性の保全機能。

【加点ポイント】

① 生物多様性の保全／生態系の保全

／遺伝的多様性の保存／野生生物の種の保存 →2点

問(5) 3点

大豆畑や肉用牛の放牧地を拡大するために熱帯林の伐採や火入れが行われる。

【加点ポイント】

①（農業開発として）畑（農場／耕作地）の拡大 / 放牧地（牧場）の拡大 →1点

②（作物名として）大豆 →1点

③（家畜名として）肉用牛／肉牛 →1点 （※「牛／乳牛」では加点しない）

問(6) 各1点×2

あ：食品ロス／フードロス い：フェアトレード

問(7) 各2点×2

F：ドイツ H：イタリア

問(8) 1点 イ

問(9) 各2点×2

- ・発展途上国や新興国での家畜飼料としての需要
- ・アメリカ合衆国でのバイオ燃料の原料としての需要

【加点ポイント】

- ① 家畜飼料／飼料 →2点
- ② バイオ燃料／バイオエタノール／バイオマスエタノール
(※「バイオマス」では加点しない)

Ⅳ

問(1)① 1点 リーマンショック／世界金融危機／国際金融危機／世界同時不況

問(1)② 1点 東日本大震災／東北地方太平洋沖地震

問(2)① 1点 デトロイト

問(2)② 5点

貿易摩擦と円高を背景に日本の自動車メーカーが輸出を減らし、アメリカ合衆国での現地生産を増やしたため。

【加点ポイント】

- ① 日本(A)がアメリカ合衆国(B)で 現地生産を増やした
／日本(A)がアメリカ合衆国(B)に 生産拠点を移した
／日本(A)からアメリカ合衆国(B)に 海外進出した →2点
(※日本(A)とアメリカ合衆国(B)についての両方の記述が無ければ 1点のみ加点)
- ② (①の背景として) 貿易摩擦／日本(A)の黒字超過
／アメリカ合衆国(B)の赤字超過 →2点
- ③ (①の背景として) 円高 →1点

問(3) 4点

旧西ドイツから人件費の安い旧東ドイツへの工場移転が増え、前者で雇用が減ったため。

【加点ポイント】

- ① 旧西ドイツから旧東ドイツへの工場移転 →2点 (※「旧」の有無は不問)
- ② (①の背景として) 旧東ドイツは人件費が安い／旧東ドイツは生産コストが安い →1点
- ③ (①により) 旧西ドイツの雇用が減った／旧西ドイツで産業の空洞化が進んだ →1点

問(4) 1点 アジア通貨危機

問(5)① 3点

英語が堪能で、かつ高度な理系教育を受けた人材が多い。

【加点ポイント】

- ① 英語が話せる／英語が公用語 →2点
- ② 高度な理系教育／理数系に強い／ICT関連の知識を持つ →1点

問(5)② 3点

時差でアメリカ合衆国と昼夜が逆であるため、効率的に仕事を引き継ぎあえる。

【加点ポイント】

- ① 時差がある →2点
- ② (①について) 昼夜が逆／12時間前後のずれがある
／一方の終業時が他方の始業時になる →1点

問(6)① 1点 西部大開発

問(6)② 1点 インフラの整備／エネルギー開発
／西電東送／西気東輸／南水北調／青蔵鉄道

問(7) 各2点×2 B:エ D:ア

Ⅳ

問(1) 各1点×3 F:イギリス G:チリ H:マレーシア

問(2) 各1点×2 x:原油 y:魚介類(「魚」類であることが分かれば可)

問(3)① 1点 アメリカ合衆国／アメリカ

問(3)② 5点

自由貿易圏を背景に、アメリカ合衆国の企業が進出し、低賃金労働力を利用して自国市場向けの生産を行う。

【加点ポイント】

- ① アメリカ合衆国の企業が進出／アメリカ合衆国資本が流入
／アメリカ合衆国から部品や半製品を輸入して完成品にする →2点
- ② (①の背景として) 自由貿易圏／NAFTA →2点
- ③ (①の背景として) メキシコ(A)の賃金が安い／人件費が安い →1点

問(4) 2点

経済成長した中国の輸入が急増したから。

【加点ポイント】

- ① (輸出相手国として) 中国 →1点
- ② (①について) 経済成長している/飼料需要の増加/油脂需要の増加 →1点

問(5) 2点

Dはブランド品が、Eは安価な製品が多い。

【加点ポイント】

- ① イタリア (D) は ブランド品/高級品/高価なもの が多い →1点
 - ② インド (E) は 安価なものが多い →1点
- (※①②をまとめて「DはEより高価」「EはDより安価」など →2点)

問(6) 各1点×3 P:韓国 R:シンガポール T:中国

問(7) 5点

オイルショックにより代替エネルギーの利用や脱中東化が進んで減少したが、東日本大震災で火力発電の依存が高まり増加した。

【加点ポイント】

- ① (2000年まで減少した理由として)
 - ・オイルショック
 - ・(原油輸入の) 脱中東化/中東以外からの輸入を増やした
 - ・代替エネルギーの利用/原子力発電の増加 } 1つ2点
3点まで
- ② (2017年に増加した理由として)
 - ・東日本大震災 →1点
 - ・火力発電の増加/原子力発電の減少 →1点

問(8) 各1点×2

- ・石炭
 - ・液化天然ガス/LNG/天然ガス
 - ・鉄鉱石
- } 1つ1点 2点まで